

もより

(1) 最寄り の 駅

かんがいむりよう

(2) 感慨無量

胸一杯になるほど、しみじみ感ずること。

ばんゆういんりよく

(3) 万有引力

質量をもつすべての物体の間に作用する引力。

はいはんちけん

(4) 廃藩置県

明治の初め、藩をやめて県を置いたこと。

げかしゅじゅつ

(5) 外科手術

メスなどで、患部を切開し治療的処置を施すこと。

むしやしゅぎよう

(6) 武者修行

武芸者が武芸の修行のために諸国を回ること。

きんきちほう

(7) 近畿地方

かたき

(8) 江戸の 敵 を長崎で 討つ

意外な所や時、事柄で過去の仕返しをすること。

わざわい

(9) 口は 災い の元

不用意な発言が思いがけない災難を招くということ。

こう

(10) 郷 に入っては 郷 に従え

他の土地へ行ったらその地の風習を尊重し従うがよい。

しり

(11) 頭隠して 尻 隠さず

欠点の一部を隠して全部を隠したつもりでいる愚かさ。恐れ多い・申しわけなくて頭が上がらない。恐縮だ。

いんかく

(12) 腹が減っては 戦 ができぬ

空腹ではよい仕事ができないという意味。

せに

(13) 安物買いの 銭 失い

安い物は品質が悪いので逆に高くつくということ。

(14) 利益を 貪る

むさぼる

まかなう

(15) 予算内で 賄う

賄う…とりはからう。経費の面倒をみる。

えつ

(16) 悦 に入る

物事がうまくいって、心うれしい状態になる。

なぐさめる

(17) 友達を 慰める

きば

(18) 牙 をむく

敵意や怒りを表に強く出す。

いけい

(19) 畏敬 の念を抱く

畏れ多く思うほどに相手を敬う気持ち。

きゆう

(20) 窮 すればと通ず

物事に行き詰まる程、解決の方法が見つかるもの。

のうこうそく

(21) 脳梗塞 で倒れる

まかない

(22) 賄い 付きのバイト

従業員の食事に作られる料理。

なぐさむ

(23) 心が 慰む

安らぎを与える。楽しませる。

おそれ

(24) 恐れ 多い限り

恐れ多い・申しわけなくて頭が上がらない。恐縮だ。

ふんきゆう

(25) 議論が 紛糾 する

紛糾…物事がもつれて、まとまらないこと。

はいこう

(26) 鉾山が 廃坑 になる